

## 訓練励む災害救助犬

15都府県の32頭 杣木のゴルフ場で

**高島**

被災地に急員104人・認定犬50頭が開催。宮城、京都、山口など全国15都府県から32頭が参加し2泊3日で行われた。NPO法人「災害救助犬ネットワーク」（本部・富山市、会員）は、雪山救助犬の雪山搜索訓練が18日、高島市杣木宮前坊の朽木ゴルフ倶楽部内

で19日まで続く。

同NPOは独自に災害救助犬の認定試験を実施。認定は期限3年で、

搜索救助活動を続けるに

立たんがう、人間のにおいをたどって、遭難者に見立てる人を探し出してい

た。

青森市からラブラドールトリバーと参加した岩本良二さん（62）は青森県警を定年退職後、救助犬活動に加わり、北東北搜索犬チーム（11頭）の代表に。岩本さんは「東日本大震災では岩手県の被災地に犬と入った」と話す。雪中の訓練に励んでいた。

【塚原和俊】

雪山搜索訓練で「遭難者」を発見し、ご褒美をくわえて出てきた災害救助犬

—高島市の朽木ゴルフ倶楽部で

は再び試験に合格する必要がある。このため、雪山を含め年3回、犬の訓練会を開催している。

この日、山間のゴルフ

場には1m近くの雪があり、犬は半ば埋ま

りながら、人間のにおいをたどって、遭難者に見立てる人を探し出してい

た。

青森市からラブラドールトリバーと参加した岩本良二さん（62）は青森県警を定年退職後、救助犬活動に加わり、北東北搜索犬チーム（11頭）の代表に。岩本さんは「東日本大震災では岩手県の被災地に犬と入った」と話す。雪中の訓練に励んでいた。

【塚原和俊】

## 災害救助犬 厳寒の訓練

**高島**

災害現場で人命救助を行う災害救助犬のレベル向上を図ろうと、冬山遭難を想定した救助訓練が、雪で閉鎖中の高島市杣木宮前坊の朽木ゴルフ倶楽部で、3日間にわたって行われた。

NPO法人「災害救助犬ネットワーク」（本部・富山市）が年3回行う定期訓練の一つで、県内では初めての実施。15都府県から参

加したレトリバー種やシェ

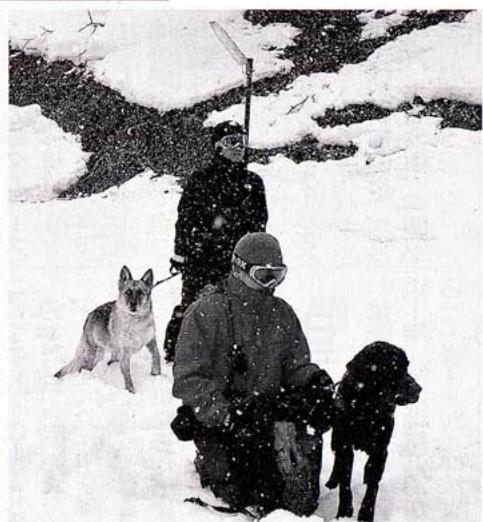
パード、アイリッシュ・ギーなど32頭が参加した。

大半が、東日本大震災の被災地で活動した犬で、激しい雪が吹き付ける中、雪板などの陰に身を隠した遭難者役を探し出した。

【塚原和俊】

「定期的に訓練をしないと、搜索する能力などが衰える

が、東北では震災後、訓練の機会が減ってしまった。基本から鍛え直したい」と話していた。



飼い主と一緒に、冬山の遭難救助の訓練をする災害救助犬（高島市杣木宮前坊の朽木ゴルフ倶楽部で）

読売新聞  
2012.2.23